



校訓「希望 自律 信愛」
長崎県立大村特別支援学校

学校だより

令和5年度第2号（令和5年5月31日発行）

6月5日（月）は本校の開校記念日です。今年で創立から58年目を迎えます。令和3・4年度は、開校記念日が週末の休日にあたりましたので、開校記念日をあまり意識しなかったかもしれませんが、今年度は平日の月曜日にあたるため、当日学校はお休みになります。

本校の歴史を簡単に振り返ってみます。本校は昭和40年に国立長崎中央病院に入院している児童生徒の義務教育を行う学校として開校しました。その後、児童生徒数は、多いときには100名を超えていましたが、平成13年4月に国立病院が改編され医療センターとなった時を機に、また、小児ぜんそくの治療が入院を伴わなくなったため、ぜんそくの小児病棟が閉鎖されたことに伴い減少しました。平成30年には児童心理治療施設「大村椿の森学園」に入所している児童生徒が通う西大村分教室が開設され、現在に至っています。現在の児童生徒数は、本校が小中学部合わせて38名、西大村分教室が11名です。

これからも、病弱虚弱教育を行う特別支援学校として、児童生徒の健康回復と将来の自立と社会参加を目指し、日々の様々な活動の中で「できた」という経験をたくさん積めるよう、子ども達と共に頑張っていきたいと思っておりますので、保護者の皆様の御協力をよろしくお願いいたします。

令和5年6月の主な行事予定

1日(木)	中3実力テスト
2日(金)	英語検定(15:15~16:40)
5日(月)	開校記念日(児童生徒はお休みとなります。)
8日(木)	眼科検診(13:30~)
9日(金)	歯科検診(13:30~)
16日(金)	授業参観(道徳) 児童生徒 14:20 下校
21日(水)	避難訓練
29日(木)~30日(金)	中学部 期末考査(29日は中学部 13:20 下校)
29日(木)	小学部 壮寿会交流

※SC来校日：6日、27日

◎中学部より

ゴールデンウィークも終わり、学習活動が本格的に動き出しました。中学部1・2年生2組は、5月17日（水）に、職業家庭の授業で「さくらの家」へ職場見学に行きました。実際に働く人の姿を見て、働くことへの関心が高まり、働くということのイメージがわいたようです。今の自分に必要なことが何かを考えるきっかけとなったと思います。

5月29日（月）と30日（火）は、中学部3年生の実力テストです。いよいよ卒業後の進路について決定していく時期になります。高校のオープンスクール等も実施され本格的に考える時期でもあります。1・2年生も進路についての面談等も始まっています。希望する進路先に進むことができるように、今、必要なことが何かを考えて行動に移すと、きっと願いが叶うと信じています。夢に向かって進んでいきましょう。

◎育友会総会の報告

5月19日（金）、本校体育館で育友会総会が開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年度と4年度は書面での開催となりましたが、3年ぶりに対面で実施することができました。

議案の令和4年度事業報告及び決算報告、令和5年度育友会役員、令和5年度事業計画及び予算は、すべて承認・可決されました。出席していただきました会員の皆様並びに委任状を提出していただきました会員の皆様ありがとうございました。

これから始まります今年度の育友会の活動に御参加、御協力をいただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

幸福の木（ドナセウ）が開花しました！

学校には数種類の観葉植物がありますが、その中の「幸福の木」に4月末に蕾が付き、5月中旬に開花しました。夕方になると蕾が開き始め、夜に開花し、香水のようなよい香りを放ちます。

開花期間は大変短く、数日で散ってしまいました。現在本校に勤務する職員よりも長く本校の歴史を見守ってきたのでしょうか。次は何年後に花を咲かせるかわかりませんが、これからも大切に育てていきたいと思っております。

